

JIS A 6021 建築用塗膜防水材料  
屋根用 ウレタンゴム系高伸長形平場用2成分形

ウレタン塗膜防水材料

# ワンツーパーボウスイDX

MOCAフリータイプ





## ウレタン塗膜防水材料

# ワンツーボウスイDX

ワンツーボウスイDXは、これまでの実績を基に、  
確かな技術で開発された経済性に優れた防水材料です。  
また、環境ホルモンの疑いのある物質を含まず、F☆☆☆☆  
を取得した防水材料です。更にMOCAフリーの防水材料として  
人と環境に優しい設計の為、安心して使用いただけます。  
※ MOCA (3,3'-ジクロロ-4,4'-ジアミノジフェニルメタン)

## 特長

- 1 複雑な部位に容易に施工でき、優れた防水機能を発揮します。
- 2 レベリング性、作業性に優れ、美しい仕上がりが得られます。
- 3 耐候性、耐水性、耐薬品性、耐寒性に優れ、厳しい環境に耐え長期間防水機能を維持します。
- 4 ゴム状の弾性塗膜は、下地のクラックへの追従性が抜群です。
- 5 遮熱性能を有するシーラーレス水性トップコート仕様により、工程簡略が可能です。
- 6 特定化学物質障害予防規則(特化則)非該当品の安心設計です。(MOCA:未配合・TDI(トルエンジイソシアネート):閾値(1%未満))
- 7 ホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆で人と環境に優しい設計です。

**性能** — JIS A 6021 建築用塗膜防水材料屋根用ウレタンゴム系高伸長形平場用2成分形の試験規格に準拠

試験項目		商品名	ワンツーボウスイDX	品質規格
引張性能	引張強さ N/mm <sup>2</sup>	試験時温度 23℃	<b>4.9</b>	2.3以上
		試験時温度 -20℃	<b>11.5</b>	2.3以上
		試験時温度 60℃	<b>2.5</b>	1.4以上
	破断時の伸び率	%	<b>675</b>	450以上
	抗張積	N/mm	<b>659</b>	280以上
	破断時のつかみ 間の伸び率 %	試験時温度 23℃	<b>498</b>	300以上
試験時温度 -20℃		<b>426</b>	250以上	
試験時温度 60℃		<b>297</b>	200以上	
引裂性能	引裂強さ	N/mm	<b>16</b>	14以上
加熱伸縮性能	伸縮率	%	<b>-0.3</b>	-4.0以上 1.0以下
劣化処理後の 引張性能	引張強さ比 %	加熱処理	<b>84</b>	80以上
		促進暴露処理	<b>98</b>	60以上
		アルカリ処理	<b>87</b>	60以上
		酸処理	<b>115</b>	80以上
	破断時の 伸び率 %	加熱処理	<b>700</b>	400以上
		促進暴露処理	<b>767</b>	400以上
		アルカリ処理	<b>667</b>	400以上
		酸処理	<b>642</b>	400以上
伸び時の劣化性状	加熱処理	<b>合格</b>	いずれの試験片にもひび割れ 及び著しい変形を認めない。	
	促進暴露処理	<b>合格</b>		
	オゾン処理	<b>合格</b>		
固形分			<b>97%</b>	表示値±3.0
硬貨物密度			<b>1.3</b>	1.3±0.1

## 可使用時間

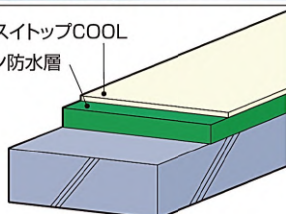
材料	材料温度	5℃	10℃	15℃	23℃	30℃
ワンツーボウスイDX 夏用		—	—	50分	40分	30分
ワンツーボウスイDX 冬用		50分	40分	30分	20分	—

※可使用時間は塗装時の気温、攪拌時間などが影響しますので、上記数値は標準のものです。

## 遮熱塗替仕様

### ■ 遮熱・工期短縮水系トップコート仕様(軽歩行用)

水性ボウスイトップCOOL  
旧ウレタン防水層



工程	材料	調合 (重量比)	使用量 (kg/m <sup>2</sup> /1回)	塗 回 数	間隔時間(23℃)			
					工程内	工程間	最終養生	
1	下地調整	●ウォーターバリアシリーズのアクアサーフONEの下地調整仕様を参照してください。						
4	上塗り	水性ボウスイトップCOOL (主剤13、硬化剤2) 清 水	100 3~6	0.12~0.15	2	3時間以上	—	24時間以上

・水性ボウスイトップCOOLは、防水層に直接塗装が可能で、工期短縮に有効です。

注) 事前に付着性の確認を必ず行ってください。  
旧塗膜がシリコン系・ふっ素系の場合、シルバー色の場合は塗装を避けてください。また、下地調整は十分行ってください。

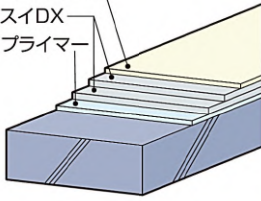


標準施工仕様

ワンツーボウスイDX + 遮熱・工期短縮水系トップコート仕様(軽歩行用)

環境対応仕様

水性ボウスイトップCOOL  
ワンツーボウスイDX  
水性ボウスイプライマー  
ECO

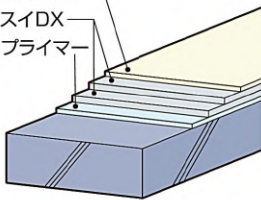


工程	材料	割合 (重量比)	使用量 (kg/m <sup>2</sup> /1回)	塗 回 数	間隔時間(23℃)			
					工程内	工程間	最終養生	
1	下地調整	●ウォーターバリアシリーズのアクアサーフONEの下地調整仕様をご参照ください。						
2	下塗り	水性ボウスイプライマーECO (A剤8、B剤8) 清 水	100 0~20	0.13~0.15	2	1~24時間	3~24時間	-
3	防水層塗り	ワンツーボウスイDX (A剤6、B剤12)	100	1.0~1.3	2	16~72時間	24時間以上	-
4	上塗り	水性ボウスイトップCOOL (主剤13、硬化剤2) 清 水	100 3~6	0.12~0.15	2	3時間以上	-	24時間以上

・水性ボウスイトップCOOLは、防水層に直接塗装が可能で、工期短縮に有効です。

ワンツーボウスイDX +  
水系トップコート仕様(軽歩行用)

アクアウレタントップU  
ワンツーボウスイDX  
水性ボウスイプライマー  
ECO

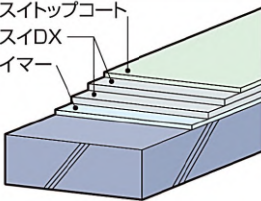


工程	材料	割合 (重量比)	使用量 (kg/m <sup>2</sup> /1回)	塗 回 数	間隔時間(23℃)			
					工程内	工程間	最終養生	
1	下地調整	●ウォーターバリアシリーズのアクアサーフONEの下地調整仕様をご参照ください。						
2	下塗り	水性ボウスイプライマーECO (A剤8、B剤8) 清 水	100 0~8	0.13~0.15	2	1~24時間	3~24時間	-
3	防水層塗り	ワンツーボウスイDX (A剤6、B剤12)	100	1.0~1.3	2	24~72時間	24時間以上	-
4	上塗り	アクアウレタントップU (主剤13、硬化剤2) 清 水	100 3~6	0.12~0.15	2	3時間以上	-	24時間以上

・アクアウレタントップUは、防水層に直接塗装が可能で、工期短縮に有効です。

ワンツーボウスイDX +  
溶剤系トップコート仕様(軽歩行用)

ワンツーボウスイトップコート  
ワンツーボウスイDX  
ボウスイプライマー  
ECO



工程	材料	割合 (重量比)	使用量 (kg/m <sup>2</sup> /1回)	塗 回 数	間隔時間(23℃)			
					工程内	工程間	最終養生	
1	下地調整	●ウォーターバリアシリーズのアクアサーフONEの下地調整仕様をご参照ください。						
2	下塗り	ボウスイプライマーECO	100	0.13~0.15	2	1~24時間	3~24時間	-
3	防水層塗り	ワンツーボウスイDX (A剤6、B剤12)	100	1.0~1.3	2	24~72時間	24時間以上	-
4	上塗り	ワンツーボウスイトップコート (主剤15、硬化剤3) ススカシナー#2000	100 10~30	0.1~0.13	2	3時間以上	-	24時間以上

・下塗りはワンツーボウスイプライマーも使用することができます。  
(ワンツーボウスイプライマーの場合) 希釈率: 0~50% (ススカシナー#2000)  
使用量、塗回数及び間隔時間はボウスイプライマーECOと同じです。  
・ワンツーボウスイトップコートは、2液性反応硬化型(主剤、硬化剤)現場調合タイプです。  
主剤: 硬化剤=15:3(重量比)を正確に計量し、均一に攪拌混合してください。

施工間隔時間の目安

材料	材料温度	5℃	10℃	15℃	20℃	30℃
ワンツーボウスイDX 夏用		-	-	30時間	24時間	12時間
ワンツーボウスイDX 冬用		30時間	24時間	18時間	-	-

※硬化時間は気温や下地温度、直射日光などの影響を受けるため、上記間隔時間は標準的なものです。

色

ワンツーボウスイDX



グレー

(注) 印刷見本ですので、現物とは若干の色差があります。

荷 姿

	商品名	色	容量	系統
防水材	ワンツーボウスイDX	グレー	18kgセット(A剤6kg・B剤12kg)	溶剤系
	ボウスイプライマーECO	(透明)	16kg	溶剤系
プライマー	水性ボウスイプライマーECO	白	16kgセット(A剤8kg・B剤8kg)	水系
	ワンツーボウスイプライマー	(透明)	16kg、4kg	溶剤系
	アスファルトシーラー	(透明)	16kg、3kg	溶剤系
	ワンツーボウスイトップコート	ワンツーグレー	18kgセット(主剤15kg・硬化剤3kg) 6kgセット(主剤5kg・硬化剤1kg)	溶剤系
トップコート	水性ボウスイトップCOOL	ECOグリーン ECOライトグレー ECOグレー	15kgセット(主剤13kg・硬化剤2kg) 3kgセット(主剤2.6kg・硬化剤0.4kg)	水系
	アクアウレタントップU	グレー ライトグレー シルパーグレー CSスカイグレー(遮熱色)	15kgセット(主剤13kg・硬化剤2kg) 3kgセット(主剤2.6kg・硬化剤0.4kg)	水系



## 施工上の注意事項

### ◆施工時の気象条件

- ワンツーボウスイDXは、水分により硬化反応が阻害され硬化不良となりますので注意が必要です。次の事項を厳守してください。
1. 降雨・降雪が予想される時は施工を避けてください。
  2. 気温5℃以下では、硬化時間が著しく長くなりますので、施工を避けてください。
  3. 気温35℃以上、湿度85%以上での施工は避けてください。
  4. 施工面は十分乾燥させてください。乾燥が不十分な場合、塗膜のフクレ、密着不良の原因となります。
  5. 強風時には、材料が吹き流されたり、ミスト・ほこりなどの飛散で汚染したり、塗膜に亀裂が生じるなどの原因になりますので、十分注意してください。特に、施工面より高いイベントハウスなどがある場合は、十分注意してください。
  6. 気温により可使時間が異なります。可使時間以内に使い切ることが出来る量で調整してください。

### ◆材料の調合

1. ワンツーボウスイDXは、2液(A剤・B剤)現場混合タイプの防水材です。材料を正しい比率で計量し、十分攪拌することが必要です。
2. B剤はA剤投入前にあらかじめ攪拌し、均一にしてください。
3. 攪拌機は、低速回転(500rpm)でスクルー羽根が付いたものを使用してください。(ノギリ羽根は泡を巻き込みますので使用しないでください。)
4. 攪拌は泡を巻き込まないよう注意しながら羽根を上下させ、缶の隅々まで十分混合してください。(攪拌時間は3分を目安としてください。)特に容器の底、周囲は攪拌不足を生じやすいので注意してください。

### ◆下地の条件

1. コンクリート直押さえ、またはモルタル下地(金ゴテ押え)を標準にしてください。
2. 下地は平滑、平坦で水勾配を取ってください。
3. 出隅は丸形の面をとる、立上り上端部などは水切りを施す、取り付け器具周辺は水をけを良くするなど十分にご注意ください。
4. 新規の下地においては、コンクリート・モルタル打設後の養生期間は、夏期2週間以上、冬期3週間以上を目安にしてください。
5. 下地または既存防水層に水分が含まれていると、ふくれの原因になりますので、施工前に下地が十分乾燥していることを確認してください。また、水分が乾燥しにくい下地(軽量コンクリート・シリンドラーコンクリートなど)や、下地または既存防水層に水分が含まれている可能性がある場合は、ふくれなどの不具合防止のため、絶縁通気シート工法、脱気筒工法での施工が必要なケースがあります。

### ◆プライマー塗り

1. はけ、中毛ローラーで、塗り残し、気泡などが無いよう均一に2回塗布してください。
2. ボウスイプライマーECOの塗装器具洗浄は、スズカシンナー#2000をご使用ください。
3. 水性ボウスイプライマーECOは、可使時間内に使い切るようにしてください。

温度(℃)	可使時間(h)
5	10
23	3
30	2

### ◆ワンツーボウスイDX塗り

1. ゴムベラ、金ゴテまたは中毛ローラーで、繰り返しごくように塗布してください。
2. 2回塗りでも均一な膜厚を確保してください。
3. 立上り面は水平面を施工する前に、市販のミルコンMS-2を混入して、仕上げることを推奨します。
4. ワンツーボウスイDX B剤は、夏用・冬用があります。施工時期に合わせてご使用ください。  
・夏用: 4月~9月(目安の気温/15~30℃)  
・冬用: 10月~3月(目安の気温/ 5~15℃)

### ◆トップコート塗り

1. はけ塗り、中毛ローラー塗りまたはスプレー塗りで均一に塗布してください。
2. ウレタン防水材のトップコート塗替えに水性ボウスイトップCOOLを使用する場合、事前に付着力の確認を行ってください。また、下地調整は十分行ってください。
3. ワンツーボウスイトップコート、水性ボウスイトップCOOLは、可使時間内に使い切るようにしてください。

温度(℃)	水性ボウスイトップCOOL(h)	ワンツーボウスイトップコート(h)
10	10	5
23	6	4
30	3	2

4. 水性ボウスイトップCOOLは、可使時間を過ぎても塗料状態に変化はありませんので可使時間に注意し、可使時間を過ぎた塗料を使用しないでください。可使時間を過ぎた塗料を使用すると付着不良、塗膜の粘着を生じますので注意してください。
5. ワンツーボウスイDXにクルトップセラ・HPトップシリーズを上塗りする場合、防水層への下塗りに水性アスファルトシーラーは使用できません。アスファルトシーラーをご使用ください。  
※カタログに記載されていない下地や仕様で施工される場合は塗膜欠陥を起こすことがありますので、使用する前に最寄りの営業所にお問い合わせください。

## 取扱い上の注意事項

### 【溶剤系】

- 引火性の液体ですので、火気のあるところでは使用しないでください。
- 吸入すると有機溶剤中毒を起こすおそれがありますから、換気をよくし、蒸気・スプレーミストを吸い込まないよう、保護具を着用してください。
- 取扱い作業所には、局所排気装置を設けてください。
- 取扱中は、皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用してください。  
有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク・頭巾・保護メガネ・長そでの作業衣・えり巻きタオル・保護手袋・前掛けなど

### 【溶剤系・水系】

- 臭いは食品・飲食物・衣類などに、うつる場合がありますので、作業所から遠ざけるまたは養生するなど、十分に注意してください。
- 容器から取り出すときは、こぼれないようにしてください。もしこぼれた場合には、布で拭き取って、水の入った容器に保管してください。

- 皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診断を受けてください。
- 蒸気、臭いなどを吸い込んで気分が悪くなったときには、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診断を受けてください。
- 目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、出来るだけ早く医師の診断を受けてください。
- 誤って飲み込んだときには、直ちに医師の診断を受けてください。
- 取扱い後は、手洗い・うがい・鼻孔洗浄を十分に行ってください。
- 容器は密栓し、40℃以下で子供の手の届かない場所を定め保管してください。特に下記場所の保管は避けてください。  
雨水や直射日光の当たる場所・高温多湿の場所・潮風の当たる場所・凍結のおそれのある場所など  
(消防法などに従い保管してください。)
- 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器または粉末消火器を用いて初期消火をしてください。
- 捨てるときは、産業廃棄物として処分してください。
- 詳細な内容が必要なおときには、安全データシート(SDS)をご参照ください。



**スズカファイン株式会社**

営業本部 ☎510-0101 三重県四日市市補町小倉1058-4 ☎059-397-2187 FAX 059-397-6191  
研究開発本部 ☎510-0851 三重県四日市市塩浜町1 ☎059-346-1116 FAX 059-346-4585

札幌支店 ☎0133-60-6311 東京支店 ☎03-5661-2211 名古屋支店 ☎052-411-1255  
大阪支店 ☎072-862-1601 広島支店 ☎082-277-1116 四国支店 ☎0877-24-4621  
九州支店 ☎092-938-0071

取扱店

53